

# News Release



令和4年11月24日

各報道機関文教担当記者 各位

## 「のとまるわかりすごろく」を用いた小学生へのふるさと学習 いしかわ里山塾 in 中能登町立鳥屋小学校

金沢大学融合研究域川澄厚志研究室は、能登里山里海の認知度向上に貢献し、さらなる里山里海の発展に繋げるため、ゼミ生が中能登町立鳥屋小学校に出向き、彼らが作成した「のとまるわかりすごろく」を用いたふるさと学習を実施します。小学生のうちに、ゲーム感覚で能登地域についての学びを深めることで、地域資源の素晴らしさを認識してもらい、将来のUターン促進や能登に関わる人材の育成の一助とします。

つきましては、当日の取材・報道をよろしく申し上げます。

### 「のとまるわかりすごろく」を用いた小学生へのふるさと学習 いしかわ里山塾 in 中能登町立鳥屋小学校

日時：令和4年12月5日（月）8：30～10：10

場所：中能登町立鳥屋小学校ランチルーム（中能登町末坂ナ-7）

参加者：金沢大学川澄研究室ゼミ生、鳥屋小学校3・4年生 他

詳細：別紙をご参照ください

備考：取材ご希望の際は、以下の「広報担当」までご連絡ください

※取材の際は、各社記者章を携帯し、腕章などで報道関係者であることを明示してください。また、新型コロナウイルス感染症拡大を防ぐため、検温の上、必ずマスクを着用してください。

【本件に関するお問い合わせ先】（当日の連絡等）  
金沢大学融合研究域融合科学系准教授 川澄  
E-mail: kawasumi@staff.kanazawa-u.ac.jp  
TEL: 090-2475-1122

【広報担当】（取材希望の方の事前連絡先）  
金沢大学融合系事務部総務課 中島  
E-mail: yugosomu@adm.kanazawa-u.ac.jp  
TEL: 076-264-5920（8:30-17:00 土日除く）

## 2022 年度いしかわ里山塾

メンバー：金沢大学川澄研究室 古田 島崎 安井 中川

### 【企画概要】

日時：2022 年 12 月 5 日

会場：中能登町立鳥屋小学校 ランチルーム

対象：中能登町立鳥屋小学校 3～4 年生 40 名

\*新型コロナウイルス感染拡大防止対策を徹底したうえで実施する。

「のとまるわかりすごろく」を用いた小学生へのふるさと教育

#### ●授業の狙い

- ・子供たちにこの教材を使用して遊んでもらうことによって、能登地域について多くの知識を得てもらおうと同時に、里山里海の認知度の向上を目的とする。
- ・小学生の内に自分の地域に関する知識を身につけ、好奇心を引き出すことによって、若者世代が将来的に能登地域に関わる存在となることを期待する。

#### ●教材「のとまるわかりすごろく」

製作目的：能登地域についてゲーム感覚で学びながら、現地の子どもたちが気づいていない能登が誇るべき地域資源を再確認する機会を創出する。また地域課題について考えるマスを取り入れ、能登の現状、これからの課題についての理解を深めてもらう。

- 特 徴：①世界農業遺産の認定に当たって評価された特徴を取り入れた。  
②能登内の各エリアを紹介し、能登の他の地域についても詳しく学ぶことができる。  
③地域の人々でも忘れがちな、能登独自の特徴や場所を紹介する。  
④特産物・景観・観光地・伝統産業・文化・地理を同時に学ぶことができる。

使 い 方：すごろく 1 セットにつき 4～5 人でプレイする。

マップ+すごろくカード+クイズカード+地域通貨を用いてすごろくゲームを進める。クイズに正解したり、地域課題を考えたりすることでポイントが加算されていき、最終的に一番多くポイントを持っていた人が「能登マイスター」の称号を得ることができる。

\*児童には、ゲーム内の地域資源について詳しい説明をまとめた解説書を配布する。ゲーム内では簡単な情報しか与えられないため、これによって地域資源についてのより深い知識を蓄えること（再確認する）を促し、学習効果を引き出す。

## ●効果

- ①「のとまるわかりすごろく」を使えば、簡単に能登各地について学ぶことができる。
- ②この教材を通して、小学生が里山里海の保全に関する意識を高める。また、彼らがまだ知らない能登の新しい良さを発見するきっかけとなる。
- ③消滅可能性都市の持続につながる。
- ④能登地域で行われている体験活動への意欲を向上させる。

★今回のいしかわ里山塾では、すごろくというゲーム性を取り入れた教材を用いることで、普段の座学とは違う雰囲気を楽しみながら能登地域についての知識を得ることができる。ゲーム感覚で学ぶことで、小学生がその中に出てくる地域資源についての新しい発見や好奇心を持ち、能登里山里海の認知度向上につながることを期待する。こうして小学生のうちに知識を身につけることによって、彼らが将来的に能登地域に関わる存在となる可能性を引き出していくことができれば良い。

## ●タイムスケジュール

授業時間 90分+休憩 10分

8:30~8:35 (5分)	●挨拶	
<b>【導入1】</b> 8:35~8:50 (15分)	●世界農業遺産についての授業	全員
<b>【導入2】</b> 8:50~9:00 (10分)	●概要説明 ・いしかわ里山塾の簡単な説明 ・「のとまるわかりすごろく」の特徴について ・授業で期待する学習効果など	全員
<b>【展開①】</b> 9:00~9:05 (5分)	●ルール説明	全員
9:05~9:15 (10分)	休憩+準備	
<b>【展開②】</b> 9:15~9:50 (35分)	●ゲームスタート →大学生がサポートに入りながら、ゲームを円滑にかつそれぞれの地域資源についての知識を確実に共有しながら進行する。	小学生約10名につき(小学生は2人で1組)大学生が1名
<b>【結論】</b> 9:50~10:10 (20分)	●順位発表 (5分) *高得点者に景品プレゼント ●出前授業に関するアンケート記入 (8分) ※当日回収します ●まとめ/写真撮影 (7分) 生徒何名かに感想をもらう	全員